



茅ヶ崎市での災害等における 調査研究・支援活動に関する協定書

茅ヶ崎市

NPO法人クライシスマップーズ・ジャパン



茅ヶ崎市での災害等における調査研究・支援活動に関する協定書

神奈川県茅ヶ崎市（以下「甲」という。）とNPO法人クライシスマップーズ・ジャパン（以下「乙」という。）とは、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第2条第1号に規定する災害等が甲の区域内に発生したときに備え、相互の協力体制に関し、次のとおり協定を締結する。

（協定の趣旨）

第1条 この協定は、甲の区域内において災害等が発生したときに備え、平時から相互に協力して調査研究を行うとともに、発災時に実施する乙による支援活動について、必要な事項を定めるものとする。

（調査研究の実施）

第2条 甲乙ともに平常時から災害等に備えた調査研究を実施し、相互に情報交換するとともに、訓練等の具体の活動も行うものとする。

2 乙の支援活動が遅滞なく行えるよう、甲は平時から可能な範囲で協力をするものとする。

（支援活動の実施）

第3条 甲の区域内において災害等が発生し、緊急に支援活動が必要であると認められるときは、航空法（昭和27年法律第231号）第132条の3（搜索、救助等のための特例）における国土交通省令で定める者として乙は自主的な判断に基づき次の活動を行うものとする。

- （1） 無人航空機（ドローン）による被災状況の調査
- （2） 無人航空機（ドローン）により撮影した情報を甲へ提供
- （3） 取得した情報を基に被災状況を反映した地図を作成
- （4） 作成した地図データを甲へ提供するとともにインターネット上に公開
- （5） 前各号に定めるもののほか、必要な事項は別に定める

（連絡窓口）

第4条 甲及び乙は、災害等が発生したときに必要な情報等を相互に提供することにより支援活動の円滑な運営を図るため、平常時から連絡担当を定めることとする。

（経費の負担）

第5条 第3条各号の定めに要する経費の負担は、法令その他特別に定めがあるものを除くほか、原則として乙の負担とする。

